

はじめて ^{こくりつ} 国立アイヌ民族博物館に ^い 行く わたしのための

あ ん し ん ガ イ ド



^{きょう} 今日 ^{こくりつ} は 国立アイヌ民族博物館に ^い 行く ^ひ 日です。

^い 行く ^{まえ} 前に これを ^よ 読めば、わたしは ^{あんしん} 安心して

^{こくりつ} 国立アイヌ民族博物館に ^い 行くことが できます。

しらおいえき
白老駅から 行くには



しらおいえききたぐち
白老駅北口を 出た ところ



きかんしゃ
機関車



みせ
お店



おうだんほ どう
横断歩道

しらおいえき こくりつ みんなぞくはくぶつかん い
白老駅から 国立アイヌ民族博物館に 行くには

ぶん ある
10分くらい 歩きます。

とちゅう きかんしゃ みせ
途中には 機関車や お店が あります。

おうだんほ どう くるま き
横断歩道では 車に 気をつけて わたります。

ウポポイの ^{ちゅうしゃじょう} 駐車場から ^い 行くには



^{くるま} 車から ^お 降りたら

^{ちゅうしゃじょう} 駐車場から ^{いりぐち} 入口に ^む 向かって ^{ある} 歩きます。

ウポポイに ^{はい} 入るために チケットを ^か 買います



こくりつ ^{みんぞくはくぶつかん} 国立アイヌ民族博物館は ウポポイの ^{なか} 中に あります。

ウポポイに ^{はい} 入るために チケットを ^か 買います。

チケットの ^{かね} お金は いらないときも あるので

わからないときは スタッフに ^き 聞きます。

スタッフに チケットを ^み 見せて ウポポイに ^{はい} 入ります。

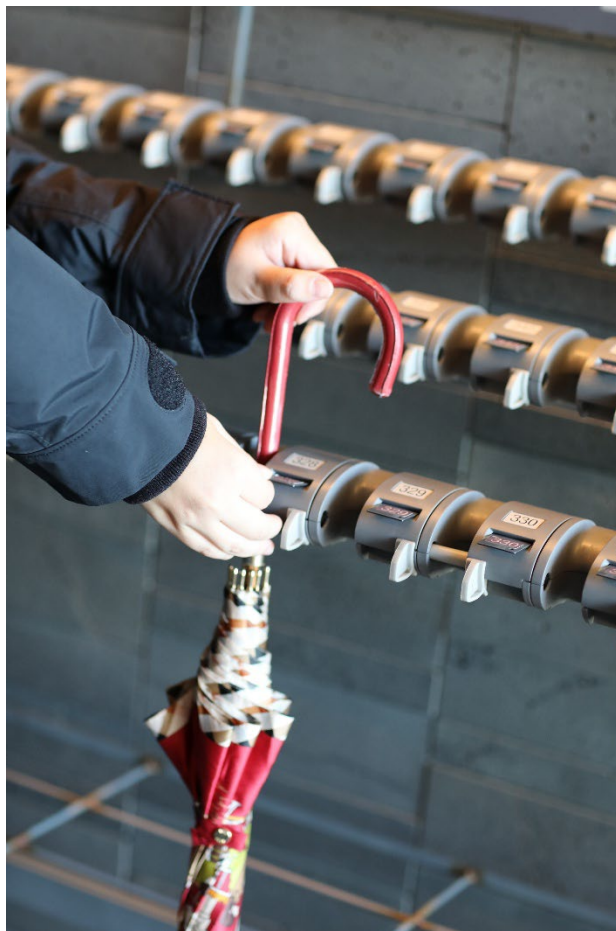
はくぶつかん
博物館に とうちゃく
到着！



ウポポイの いりぐち とお め まえ み
入口を 通ると 目の前に 見える

おお たてもの こくりつ みんぞくはくぶつかん
大きな 建物が 国立アイヌ民族博物館です。

かさを あずけます



かさを ^も持っていたら ^{はくぶつかん}博物館に ^{はい}入る前に
かさ^た立てに ^い入れます。

かさを ^い入れたら かぎを とります。
かぎは なくさないように します。

かさを ^も持って^{はい}入ると ^{てんじひん}展示品に かさが ぶつかって
^{てんじひん}展示品を きずつけてしまうことが あるからです。

はくぶつかん なか はい
博物館の 中に 入ります



エカシ像が 入りぐち めかえてくれます。

エカシは アイヌ語で おじいさん という いみ 意味です。

なか ひろ
中は 広いです。

はくぶつかん なか こ
博物館の 中は 混んでいた さわがしいことも あります。

ひと ころ
人に ぶつかったり 転んだりすると ケガを するので

ゆっくり ある
歩きます。

^た食べものや ^の飲みものは

カバンの ^{なか}中に ^い入れます



^た食べものや ^の飲みものは ^{むし}虫の ^{だいこうぶつ}大好物です。

^{むし}虫は ^{だいじ}大事な ^{てんじひん}展示品も ^た食べてしまいます。

^{むし}虫が ^こ来ないように ^た食べものや ^の飲みものは

カバンの ^{なか}中に ^い入れます。

カバンや コートなどを あずけます



コインロッカーに カバンや コートを あずければ

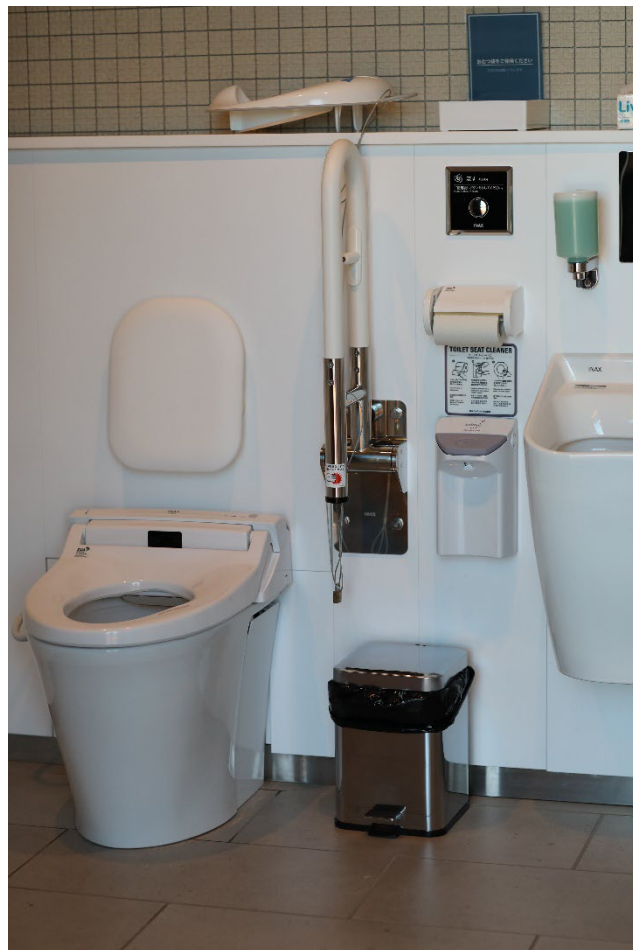
荷物^{にもつ}が 軽^{かる}くなって 動き^{うご}やすいです。

コインロッカーは 100円玉^{えんだま}を 入^いれて かぎ^{かぎ}を かけます。

100円玉^{えんだま}は かぎ^{かぎ}を あけると もど^{もど}ってきます。

帰^{かえ}るまで かぎ^{かぎ}を なくさないようにします。

トイレに ^い行きたくなったら



トイレに ^い行きたくなったら ^{ちか}近くの トイレに ^い行きます。

トイレは ^{かい}1階にも ^{かい}2階にも あります。

^{くるま}車いすで ^{はい}入ることができる ^{ひろ}広いトイレ (^{たもくてき}多目的トイレ) も
あります。

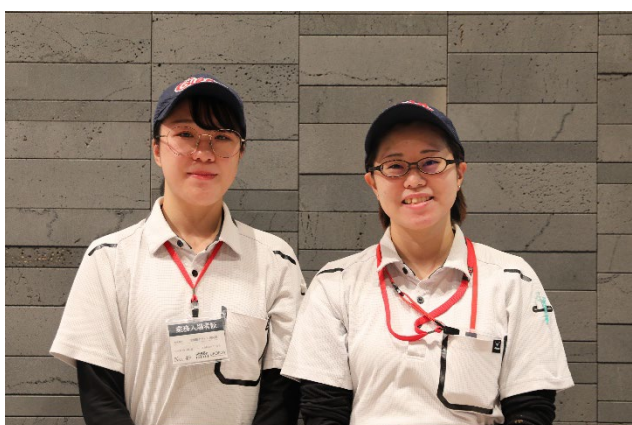
わからないことは スタッフに ききます



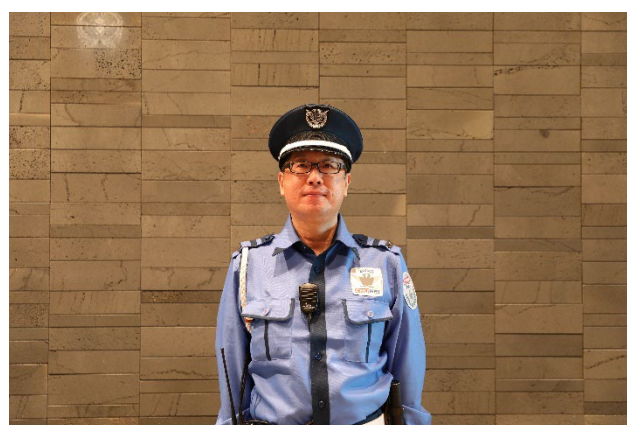
うけつけ 案内
受付・案内スタッフ



がくばい
学芸スタッフ



せいそう
清掃スタッフ



はいび
警備スタッフ

はくぶつかん
博物館では わたしを むかえてくれる

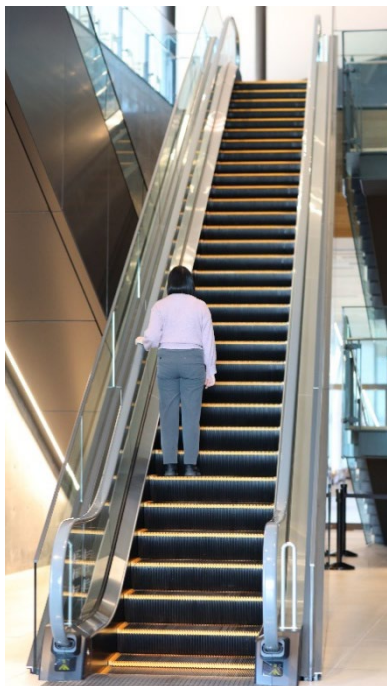
いろんな スタッフが はたらいています。

わからないことや こまったことが あったら

スタッフに き聞きます。

よろこんで てつだ
手伝ってくれます。

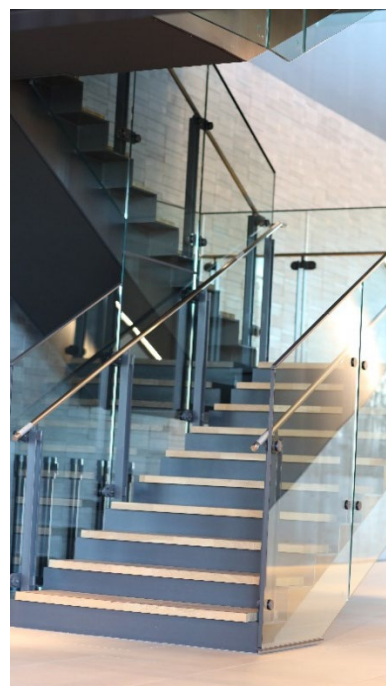
かい 2階に い 行きます



エスカレーター



エレベーター



かいだん
階段

てんじしつ 展示室が ある かい 2階へ い 行くときは

エスカレーターか エレベーターか かいだん 階段を つか 使って

のぼ 上ります。

ながめを ^{たの} 楽しめます



^{かい} 2階に ^あ 上がると ^{おお} 大きな ^{かべ} ガラスの壁で できた

^{ひろ} 広い ^{ばしょ} 場所が あります。

きれいな ながめを ^{たの} 楽しむことが できます。

^{きほんてんじしつ} 基本展示室は ^{おく} 奥に あります。

^{きょう} 今日は ^い ここに 行きます。

きほんてんじしつ はい
基本展示室に 入ります



わたしは くら トンネルの なか はい
わたしは 暗い トンネルの 中に 入ります。

トンネルの なか えいぞう ひと
トンネルの 中では 映像で いろんな人が
あいさつを してくれます。

トンネルを ぬけると おお へや はい
トンネルを ぬけると 大きな 部屋が あります。

きほんてんじしつ
ここが 基本展示室です。

てんじしつ なか すこ くら
展示室の 中は 少し 暗いです。

ひかり よわ てんじひん まも
光に 弱い 展示品を 守るためです。

てんじしつ 展示室では ルールを まもります



てんじしつ 展示室では はし 走らずに ある 歩きます。

ほか ひと 他の人や てんじひん 展示品にぶつかって

けがを するかもしれないからです。



てんじひん 展示品には さわりません。

さわって よごれたり こわれたり すると

みんなが み 見ることができなくなるからです。

メモを と 取るときは



えんぴつか シャープペンを つか 使います。

ボールペンの インクで てんじひん 展示品を

よごしてしまうことが あるからです。



てんじひん 展示品の しゃしん 写真を とることが できます。



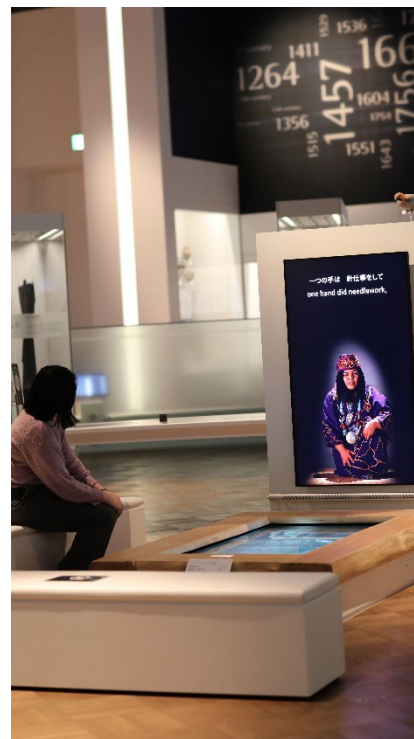
この マークが ある てんじひん 展示品は とりません。

フラッシュは つか 使いません。



どうが 動画は とりません。

てんじ み
展示を 見ます



てんじしつ ひろ
展示室は 広いです。

アイヌ^{みんぞく}民族や まわりの^{みんぞく}民族が つくった

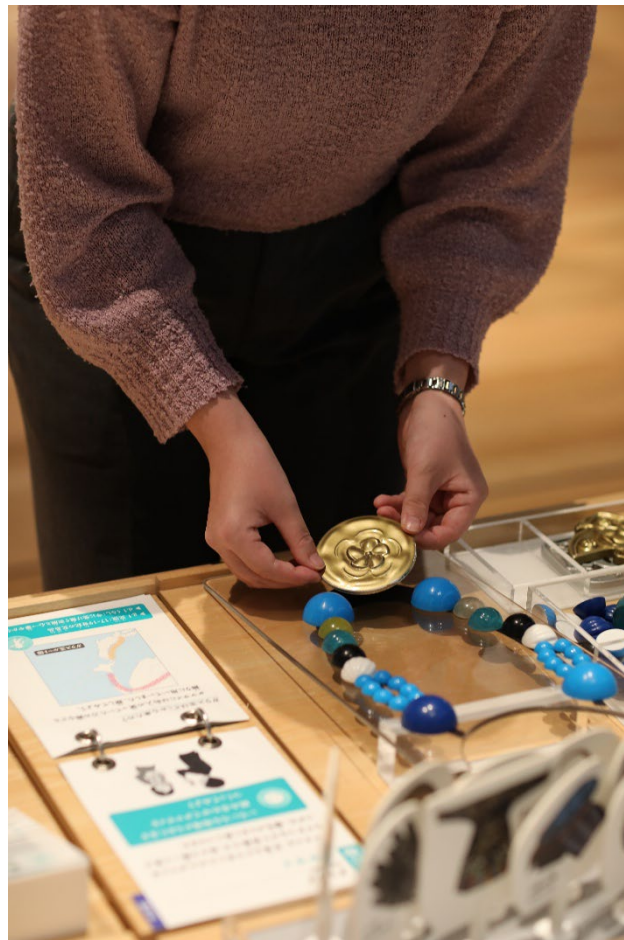
むかし^{むかし}の どうぐ^{どうぐ}や いま^{いま}の ざくひん^{ざくひん}作品などが たくさん あります。

えいぞう^{えいぞう}映像を み^み見ることも できます。

テンパテンパで さわったり できます



さかな 魚をとる 道具を使う



くびかざ 首飾りをつくる

テンパテンパは アイヌ語で さわってね という 意味です。

基本展示室の なか 3か所 あります。

ここでは いろんな 道具や ものを さわることが できます。

サケの かわ 皮で つくった くつや

タマサイという くびかざ 首飾りなど たくさん あります。



くつを ぬぐ



ぬいぐるみに やさしく さわる

テンパテンパ3では ^{いりぐち} 入口で くつを ぬいで
^{なか} 中に ^{はい} 入ります。

ぬいぐるみには やさしく さわります。

^{ほか} 他の ^{ひと} 人が ^{つか} 使っていたら ^お 終わるまで ^ま 待ちます。

^お 終わったら もとの ^{ばしょ} 場所に もどします。

つかれたら ^{やす}休めます



^{かい}2階の ^{てんじつ}展示室の ^{そと}外の ^{いす}いす



^{かい}1階の ^{ミュージアムショップ}ミュージアムショップの ^{ちか}近くの ^{いす}いす

つかれたら ^{はくぶつかん}博物館の ^いいろん ^なな ^ところ ^にに ^あるる
^いいす ^にに ^{すわ}座 ^っつて ^{やす}休 ^まます。

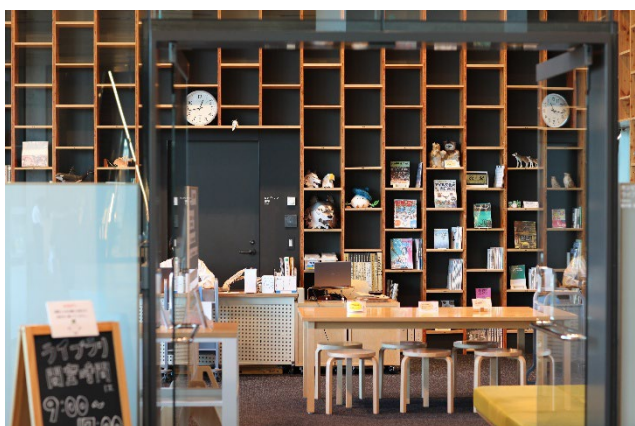
ほか 他にも いろんな 場所が あります



とくべつてんじしつ
特別展示室



ミュージアムショップ



ライブラリ



シアター

みじか きかん てんじ
短い 期間だけの 展示も あります。

とくべつてんじしつ
特別展示室で やっています。

きねん みやげ か
記念に お土産などを 買いたいときは

ミュージアムショップに いきます。

ほん よ とき い
本が 読みたい 時は ライブラリに いきます。

えいぞう み
映像を 見るのが できる シアターも あります。

はくぶつかん
博物館から 出ます



あずけておいた カバンなどが あれば ^と取りに ^い行きます。

コインロッカーでは ^{えんだま}100円玉も わすれずに とります。

^{でいりぐち}出入口から ^{そと}外に ^で出ます。

かさも ^{わす}忘れずに ^と取ります。

ウポポイを ^{たの}楽しめます



でんとうてき
伝統的コタン



こうぼう
工房



たいけんこうりゅう
体験交流ホール



ゆみやたいけん
弓矢体験

ほか
他にも ウポポイでは いろんな ^{たいけん}体験が できます。

ウポポイで ^{いちにち}一日 ^{たの}楽しめます。

● わからないことは…

わからないことが あるときは、ウポポイに ^{れんらく}連絡します。

ウポポイ

^{じゅうしょ}
住所 〒059-0902

^{ほっかいどうしらおいぐんしらおいちょうわかくさちよう ちようめ}
北海道白老郡白老町若草町2丁目3



ホームページ

^{でんわ}
電話 0144-82-3914

ホームページ <https://ainu-upopoy.jp/>



^{とあ}
お問い合わせフォーム

^{とあ}
お問い合わせフォーム

<https://form.ainu-upopoy.jp/form/pub/ainu-upopoy/toiawase>

メモ



国立アイヌ民族博物館 あんしんガイド

企画・編集：国立アイヌ民族博物館 研究学芸部

発行：国立アイヌ民族博物館

協力：九州国立博物館

社会福祉法人白老宏友会

社会福祉法人ホープ

白老町教育委員会

発行日：2026年●月●日

このガイドは、

第10回テーマ展示「ケレヤン、ヌカラヤン、ヌヤン さわる、みる、きく 国立アイヌ民族博物館 2」の一環として作成されました。